ハンドマイク街頭演説原稿例　能登半島地震対策に全力を

二〇二四年一月八日　日本共産党埼玉県委員会・作成

　ご近所のみなさん、日本共産党です。この場所をお借りして、日本共産党の政策を訴えさせていただきます。しばらくの間ご協力をお願いいたします。

　一月一日、能登半島を震源とする大地震が発生し、最大で震度７が観測されました。一時は大津波警報が出され、各地を津波が襲いました。地震で亡くなられた方々に心からの哀悼の意を表するとともに、被害に遭われたみなさんに心からのお見舞いを申し上げます。

　今、もっとも力を入れるべきことは、あらゆる手段を使って安否不明の方や倒れた建物の下敷きになっている方、土砂崩れに巻き込まれた方や道路がとぎれて孤立している方々の救命、救出に全力を尽くすことです。また、避難所に食料はじめ必要な物資をしっかり届けること、インフルエンザ対策、そして避難中に体調を崩して亡くなってしまう方を出さないようにすることが重要です。日本共産党の志位委員長は岸田首相に対して、命を助けることと、助かった命を守り抜くことの２点を同時に、あらゆる力を尽くして取り組んでほしいと直接提起しました。政府がこの立場で力を尽くすことを、強く求めます。

　みなさん、現地は大きい揺れが何度も襲ったことで、住宅をはじめ多くの建物が被害を受けています。住宅を再建するための支援が必要です。日本共産党は、被災者生活再建支援法の対象を広げることや、支援額を引き上げることを提案します。また、地場産業の輪島塗をはじめ、地域の産業も大損害を受けています。ここも政府がしっかりと支援し、地域の中小業者や地場産業を守り支えることが必要です。日本共産党は、被災地域の住民のみなさんの暮らしとなりわいを再建するために必要な支援をするよう、政府に強く求めます。

　みなさん、日本共産党は被災地救援のための募金に取り組んでいます。お預かりした救援募金は、日本共産党の政治活動のための資金と区別し、全額を被災者の救援、被災自治体への義援金として責任をもってお届けします。ご協力をお願いします。

　日本共産党の発行する「しんぶん赤旗」をこの機会にぜひお読みいただきますようお願いいたしまして、この場所をお借りしての日本共産党の政策の訴えを終わります。ご協力ありがとうございました。（了）